

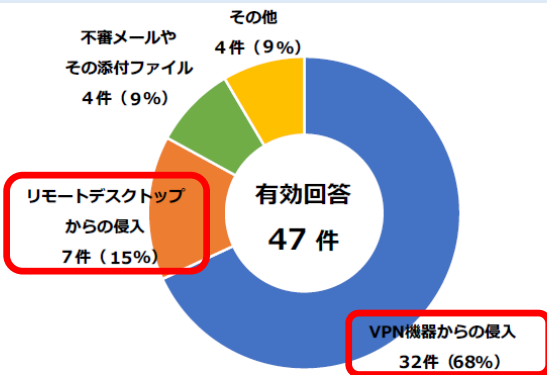


福岡県警察からのお願い

令和4年号外

医療機関における ランサムウェア被害が発生！

報道によると、10月31日午前7時ころ、大阪市の総合病院（865床）において電子カルテシステムにシステム障害が発生し、調査の結果、**ランサムウェア**に感染していることが分かりました。感染したことにより、電子カルテシステム及び関連するネットワークが停止し、電子カルテの閲覧ができなくなり、外来診療、予定手術、新規救急受入を一時的に停止している状況です。今一度、自院のネットワークセキュリティを再確認し、感染防止対策を徹底しましょう。



今回の侵入経路はまだ明らかになっていませんが、警察庁が発表している「令和4年上半期におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」では、VPN機器からの侵入やリモートデスクトップからの侵入が感染経路の83%を占めています。

【警察庁「サイバー空間をめぐる脅威の情勢等」】

<https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/>

感染しないためには・・・

- ・単純なパスワードを使用しない。
- ・アクセス権限の確認、多要素認証の利用、不要なアカウントの削除等により本人認証を強化する。
- ・VPN装置やゲートウェイ等、インターネットとの接続を制御する装置の脆弱性を放置しない。
- ・各機器やOSのセキュリティパッチ（最新のファームウェアや更新プログラム等）を迅速に適用する。
- ・メールの添付ファイルを不用意に開かない、リンクに接続しない。・・・等

日頃からのインシデント対策を心がけましょう。

- ・必ず、バックアップを取り、ネットワークから切り離しておきましょう。
- ・日頃からセキュリティ会社やネットワーク管理会社等と緊密な連携を図りましょう。
- ・感染してしまった場合を想定した訓練を実施しましょう。
- ・紙カルテでも運用できる体制を構築しておきましょう。
- ・ランサムウェアに感染したら、必ず近くの警察署へご連絡ください。

【厚生労働省「医療情報システム等の障害発生時の対応フローチャート」】

<https://www.mhlw.go.jp/content/10808000/000844703.pdf>



【Twitter】

【HP】



- ◆ 福岡県警察本部サイバー犯罪対策課では、最新のサイバー犯罪の手口や対策などをTwitterやホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。
- ◆ 万一、被害に遭われた場合は、管轄警察署宛てご一報ください。